



学校だより

北の子通信

秦野市立
北小学校
7月号

令和4年
7月1日

健康で安心・安全な環境づくり①

学校は、健康で安心・安全な環境づくりのために、6月の臨時号の内容はもとより、子どもたちの健やかな成長を最優先に考えなければなりません。今年度は特に①食育（黙食のお願いを続けながらの給食指導のあり方）②交通安全（新東名開通に伴う交通量の変化に対応した登下校指導のあり方）③防災・防犯（マチコミメールやクロームブックを活用した情報伝達のよりよいあり方）についての取り組みを推進していきます。

今回は、上記3点の中から①食育について補足します。今年度の給食開始日の4月1日（月）に黙食を頑張る姿に感動した校長は、「ぜひ、子どもたちに何かプレゼントをしたい」と思い、放送・給食委員会活動を妨げず、全校児童がおおよそ黙食タイムとしている12時45分から55分までを「おはなしのプレゼント」と題して、絵本の読み聞かせをしています。「毎日の給食が楽しみになった」「今度は何を読んでもくれますか？」「次はこれを読んでもください」と評判はますますです。「おはなしのプレゼント」は音声だけのプレゼントなので、どんな絵本なのか見にくる児童が校長室に集うようになりました。

本来は会食をしながら楽しく食べていましたが、黙食をお願いして2年以上が経過しました。世の中が黙食を課す間は「おはなしのプレゼント」をやり続けたいと思います。

今後も給食を楽しみながら、しっかり食べる様々な工夫に挑戦していきたいです。

「おはなしのプレゼント」については、まもなく発行される「稜線」でも詳しく紹介されます。